

定例記者会見資料

1. 日 時 平成31年2月22日（金）午前11時～
2. 場 所 市役所 庁議室
3. 内 容 第384回定例会議案について

【議事日程】

2月22日招集告示

会期：3月1日（金）～ 3月26日（金） 26日間

【提出議案】

平成31年度当初予算	11件	
平成30年度補正予算	10件	
条例議案	8件	（改正6件、廃止2件）
一般議案	2件	
合 計	31件	

【提出議案の内容】

- ◎平成31年度当初予算 （11件）
- ・一般会計 1件
 - ・特別会計 8件
 - ・水道事業会計 1件
 - ・病院事業会計 1件

【資料】「平成31年度当初予算（2頁～）」参照

- ◎平成30年度補正予算 （10件）
- ・一般会計 1件
 - ・特別会計 7件
 - ・水道事業会計 1件
 - ・病院事業会計 1件

【資料】「平成30年度3月補正予算（4頁～）」参照

◎平成31年度 当初予算（案）

平成31年度は、名張市総合計画「新・理想郷プラン」の第2次基本計画の初年度となります。本計画は、第1次基本計画の進捗状況を踏まえた4年間の計画であり、平成28年度から概ね10年間とする「新・理想郷プラン」の基本構想に掲げる目指すまちの将来像『豊かな自然と文化に包まれて誰もが元気で幸せに暮らせるまち 名張』の実現に向け、地域共生社会をより進化発展させ、市民・地域と行政が一体となり、まちづくりと行財政改革に、一層取り組んでいくこととしております。

計画の初年度となる平成31年度の当初予算につきましては、国において、全世代型社会保障制度の設立に向け、消費税率引上げをはじめとする各種税制改正や幼児教育・保育の無償化などの取組が予定されております。これらが当市財政に及ぼす影響が不透明である中、当市においては、扶助費や繰出金の増大が見込まれるなど、厳しい予算編成となりましたが、事務事業見直し方針の反映や経常経費の更なる削減を行うとともに、創意工夫を凝らすことで、市民生活に必要な事業について予算措置を行うことは勿論の事、当市が掲げる重点戦略「元気創造」「若者定住」「生涯現役」の3つプロジェクトに重点的な予算配分を行いました。

（平成31年度当初予算資料 P2）

平成31年度一般会計の当初予算額は269億7,400万円としており、前年度当初予算額との比較では、市長選挙に伴い骨格予算としたため計上を留保した道路事業等の投資的経費の当初計上に伴い、17億700万円、6.8%の増となっておりますが、実質的には、前年度肉付け後の6月補正予算額との比較では、障害者自立支援費や生活保護費に係る扶助費の増加等により、3億2,306万8千円、1.2%の増としています。

また、特別会計では、公共下水道事業会計で事業の進捗を踏まえて事業費が減額となる一方で、国民健康保険会計での国民健康保険事業費納付金の増や介護保険会計での保険給付費の増、農業集落排水事業の機能強化対策事業等に係る増額があり、特別会計全体では2億6,830万円、1.4%増の196億7,541万円としています。

企業会計の水道事業では、減価償却費などが増加するものの、水道ビジョンに基づく施設更新工事費の減少などにより4億2,264万6千円、12.4%減の29億8,792万9千円としております。病院事業では、材料費のほか減価償却費、企業債支払利息が減少するものの、資本的支出で経年劣化に伴う電子カルテシステム等の更新経費の増加などにより3億4,291万4千円、5.3%増の67億6,661万5千円としております。

（平成31年度当初予算資料 P14）

一般会計の歳入ですが、まず、市税につきましては、前年度比2億6,878万円、2.7%増の102億1,910万4千円としています。

地方譲与税及び各種交付金につきましては、国の地方財政対策による推計や平成30年度の実績見込み等を考慮し予算計上しております。また、平成31年10月より自動車税環境性能割の導入に伴う交付金を新たに4千万円計上しています。

地方交付税は、平成30年度の算定結果をもとに、国の地方財政対策などを見込み、

前年度当初予算額と比較して、3.5%増の43億6,600万円を計上しています。

次に国庫支出金及び県支出金は、前年度に骨格予算として投資的事業を留保したことや、扶助費の増加に伴う負担金増などにより、国庫支出金で、前年度比3億6,758万1千円、県支出金で、前年度比1億1,867万7千円の増としています。

次に寄附金につきましては、ふるさと納税のさらなる推進を図るなどし、前年度比1,992万4千円の増としています。

市債につきましては、地方交付税の補てん措置である臨時財政対策債の減額を見込む一方で、前年度が骨格予算であったことや、中学校大規模改良事業の皆増などがあり、全体で5億6,380万円、26.7%の増としています。

(平成31年度当初予算資料 P3~5)

歳出の主な事業につきましては、当初予算資料3ページから5ページのとおりであります。

以上が、平成31年度当初予算(案)の概要です。

（平成30年度3月補正予算資料 P2）

平成30年度3月補正予算については、一般会計で4億5,869万2千円を増額し、予算総額を前年度比2.6%減の277億6,859万4千円としております。

補正予算の主な内容は、国の補正予算を活用した事業費の追加のほか、各費目における事業費精査など、所要の措置を行っています。

【主な内容】

（平成30年度3月補正予算資料 P3～4）

1. 一般会計

（1）投資的経費（ハード事業） 2,813万9千円

農業用水路長寿命化・防災減災事業 一担当：農林資源室

〔県費 1/2〕

農業水利施設の長寿命化及び防災減災対策を目的とし、市内1カ所の用水路の改修に要する経費を追加しています。

(500万円)

幼稚園空調設備整備事業 一担当：保育幼稚園室

〔国費 1/3（ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金）〕

公立幼稚園の空調設備整備の工事費について、国の補正予算を活用するため、3月補正予算で計上しています。

(2,263万5千円)

スポーツツーリズム拠点整備事業 一担当：市民スポーツ室

〔国費 1/2（地方創生拠点整備交付金）〕

名張中央公園全体を観光交流拠点と位置づけ、スポーツツーリズムを展開することで誘客促進を図るため、施設の改修（ボルダリング用クライミングウォール敷設、地場産品展示・販売コーナー整備、シャワー室改修）に係る経費を計上しています。

(4,063万8千円)

その他の投資事業につきましては、事業費の精査等を行っています。

（2）一般経常経費（ソフト事業）等 4億3,055万3千円

一般経常経費等では、病院事業会計負担金（3条分）で4億円を追加するほか、国の補正予算を活用して実施する、プレミアム付商品券発行事業に要する事務経費を計上しています。また、その他の事業について、本年度の実績見込等に基づき精査や財源振替を行っています。

- | | | |
|--------------------|--------------|---------------|
| 2. 住宅新築資金等貸付事業特別会計 | △58万8千円 | —担当：収納室— |
| 3. 東山墓園造成事業特別会計 | △1億4,156万8千円 | —担当：環境対策室— |
| 4. 農業集落排水事業特別会計 | 2,037万6千円 | —担当：経営総務室— |
| 5. 公共下水道事業特別会計 | △2,170万円 | —担当：経営総務室— |
| 6. 国民健康保険特別会計 | 360万円 | —担当：保険年金室— |
| 7. 介護保険特別会計 | 2,809万6千円 | —担当：介護・高齢支援室— |
| 8. 後期高齢者医療特別会計 | 5,054万8千円 | —担当：保険年金室— |

住宅新築資金等貸付事業については、事務費等の精査、東山墓園造成事業については、災害復旧工事の事業進捗に伴う精査を行っており、また、農業集落排水事業及び公共下水道事業については、施設管理費や整備事業費の精査を行っています。その他の特別会計については、保険料や保険給付費等の精査を行っています。

- | | | |
|------------|--------------|---|
| 9. 水道事業会計 | △2億3,328万6千円 | —担当：上下水道部経営総務室—
施設更新工事の事業費精査等を行っております。 |
| 10. 病院事業会計 | △2億3,310万4千円 | —担当：市立病院総務企画室—
病院事業費用の材料費や、資本的支出で事業費の精査を行っております。 |

以上が、3月補正予算（案）の概要です。

◎条例議案（8件）

○委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

－総務部 人事研修室・教育委員会事務局 教育総務室－

学校において眼科又は耳鼻咽喉科に係る検診に従事する者を新たに学校医として設置することに伴い、当該学校医に支払う報酬を定めるため、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

－福祉子ども部 子ども家庭室－

専門職大学の制度化による放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件について、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

－消防本部 予防室－

防火対象物を利用しようとする者の防火安全性の判断に資することを目的として、消防法令に重大な違反のある防火対象物について、その違反内容等を公表する制度を設けるため、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定について

－消防本部 消防総務室－

地域防災力の要として活動している消防団員の処遇を改善し、消防団の活性化及び消防団への加入の促進を図るため、出動手当の引上げを行うとともに、消防組織法の規定に基づく所要の改正を行おうとするものです。

○名張市奨学金条例の一部を改正する条例の制定について

－教育委員会事務局 教育総務室－

国、三重県等が実施する奨学金制度が充実してきたことを踏まえ、支給奨学金の受給資格、支給の人数、支給の期間、額等について所要の改正を行おうとするものです。

○名張市水道布設工事監督者の配置基準及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例の制定について

－上下水道部 経営総務室－

専門職大学の制度化等による水道法施行令及び水道法施行規則の一部改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者が有すべき資格について、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市交通安全対策基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について

—都市整備部 都市計画室—

三重県から交付された市町交通安全対策事業交付金を原資として設置した交通安全対策基金について、設置の目的である交通安全対策の積極的な推進に要する経費の財源に充当することによりその全部を処分することに伴い、条例を廃止しようとするものです。

○名張市赤目四十八滝キャンプ場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について

—産業部 観光交流室—

名張市赤目四十八滝キャンプ場について、その運営を行おうとする者に貸与することを目的として、公の施設としての供用を廃止するため、条例を廃止しようとするものです。

◎一般議案（2件）

○名張市総合計画「新・理想郷プラン」第2次基本計画の策定について

—総合企画政策室—

総合計画「新・理想郷プラン」の基本構想に示した将来像の実現に向け、さらなる推進を図るための計画として、第2次基本計画を策定するものです。

○名張市功労者の推挙につき同意を求めることについて

—秘書広報室—

市制施行65周年に合わせ、名張市功労者の推挙について、議会の同意を求めるものです。